

# 平成 28 年度事業報告

社会福祉法人 太田福祉記念会

## 《 理 念 》

- 一、私たちは、利用者の人権を尊び、安らぎと生きがいづくりに努めます。
- 一、私たちは、地域福祉の向上を目指し、保健・医療・福祉の連携をすすめます。
- 一、私たちは、常に専門職として、愛の心と技術の向上に努めます。

## 平成 28 年度事業報告の概要

### 平成 28 年度事業実施基本方針

- ①より質の高い介護サービスの提供
- ②職員の育成・教育
- ③計画的財務管理による健全経営の維持

三つの基本方針に沿った事業計画を策定。結果として当初の目標を概ね達成することができた。

### 財務運営面

- ・収入の確保 ①空床期間短縮化による稼働率の維持 ②公的補助金導入など
- ・支出の削減 ①入札、見積りあわせの多用化 ②節電、節水等経費節減の徹底

### 新規事業

- ・研修体制の充実 ①中堅職員研修 ②理念「誓いの言葉」研修  
③リーダー及びリーダー補佐フォローアップ研修
- ・子ども朝ごはん事業の試行 ①熱海小・中学生への朝ごはん提供体制の研究（延 7 食）  
②「小中学生への朝食提供事業連絡会議」を設置

### その他

- ・熊本地震被災施設への職員派遣 ①特別養護老人ホーム介護職員派遣 3 名

## [1] 平成 28 年度重点事業プラン

### 1. 介護サービス向上キャンペーン

スローガン「福島県一貫の高い介護サービスを提供しよう」

#### (1) ヒヤリハット撲滅季節運動の展開

- ・「転倒・転落ゼロにチャレンジ」（平成 28 年 4 月～6 月）  
発生件数前年比 28%減 玉川ホーム 8 件、あたみホーム 7 件（前年 玉川ホーム 11 件、あたみホーム 10 件）
- ・「脱水症状ゼロにチャレンジ」（平成 28 年 7 月～9 月）  
発生件数前年比 71%減 玉川ホーム 0 件、あたみホーム 2 件（前年 玉川ホーム 4 件、あたみホーム 3 件）
- ・「口腔ケアにチャレンジ」（平成 28 年 10 月～12 月）  
発生件数前年比 73%減 玉川ホーム 3 件、あたみホーム 1 件（前年 玉川ホーム 7 件、あたみホーム 8 件）
- ・「皮膚剥離ゼロにチャレンジ」（平成 29 年 1 月～3 月）  
発生件数前年比 31%減 玉川ホーム 16 件、あたみホーム 8 件（前年 玉川ホーム 20 件、あたみホーム 15 件）

## 2. 「きらきら人材育成事業」

### (1) 基本研修

- ①新採用職員ガイダンス 受講者 9 名 平成 28 年 4 月 1 日
- ②新採用職員研修 (3 カ月間・6 回) 受講者 7 名 平成 28 年 4 月 20 日～6 月 22 日
- ③理念「誓いの言葉」研修 (3 回) 受講者 201 名 平成 28 年 8 月 25 日、31 日、9 月 8 日
- ④リーダー及びリーダー補佐フォローアップ研修 (2 回) 受講者 30 名  
平成 28 年 9 月 13 日、23 日
- ⑤中堅職員研修 (4 カ月間・8 回) 受講者 18 名 平成 28 年 10 月 7 日～平成 29 年 1 月 27 日
- ⑥第 13 回法人全体研究発表会 参加人数 149 名・監事 1 名 平成 29 年 2 月 28 日

### (2) 外部専門研修等派遣

職種別専門研修 (県内外) 年間 80 講座 延 162 名 (年間目標: 100 講座 延 150 名)

- ①介護事業者合同宿泊研修 (郡山市) 2 名×2 回  
平成 28 年 7 月 14 日～15 日、平成 29 年 2 月 2 日～3 日
- ②社会福祉法人理事研修 (郡山市) 2 名 平成 28 年 8 月 22 日
- ③ストレスチェック実施者養成研修 (郡山市) 1 名 平成 28 年 10 月 5 日
- ④国際福祉機器展 (東京都) 3 名 平成 28 年 10 月 12 日～13 日
- ⑤社会福祉法人監事専門講座 (東京都) 1 名 平成 28 年 11 月 9 日～10 日
- ⑥社会福祉法人監事研修 (郡山市) 1 名 平成 28 年 11 月 21 日
- ⑦社会福祉法人制度改革対応セミナー (郡山市) 1 名 平成 28 年 12 月 7 日

※介護職 (正職員) の離職率 2.67% (前年度 2.75%) 全国平均 16.5%

## 3. 太田福祉記念会地域貢献事業

- ① “子ども朝ごはん提供事業” の実証実験を実施、熱海中学校生 2 名 (延 7 食) に提供。
- ② 「感謝祭 2016」へ横川・青木葉地区の高齢者 12 名の送迎を実施。(熱海地区)
- ③除雪ボランティア通算 5 年目。参加職員 9 名 高齢者 3 世帯の除雪を実施。(湖南地区)

## [2] 本部事業

### 1. 法人運営の安定化

#### (1) 中・長期事業計画の研究・策定

- ・長期計画策定研修会参加のほか策定方法等の研究と現状分析を開始。

#### (2) 経費節減

- 内訳
- ①指名競争入札による実績 19%節減 (目標: 支出予算額▲5%)
  - ②事業消耗品等の購入 13%節減、修繕費用 20%節減
  - ③法人施設全体の電力消費量 前年度比 +2.7% (最大デマンド抑制 電気料金▲6.2%)  
(東日本大震災発生後の平成 23 年度比▲6.4%、発生前の平成 22 年度比▲13.9%)
  - ④法人施設全体の水道消費量 前年度比 ▲2.4% 節水装置導入 年間 2,164 m<sup>3</sup>節減

### (3) 玉川ホーム中央棟改修工事の計画的執行

- ・改修工事の要望をとりまとめ基本設計を計画どおり立案

(改修工事委員会 平成 28 年 6 月 27 日～平成 29 年 1 月 31 日・10 回開催)

### (4) 介護保険システム更新事業

- ・事業費 18,495,000 円、平成 28 年 4 月 1 日更新

### (5) 公的助成制度の導入

- ・福島県 ふくしま産業復興雇用支援助成金 1,116,000 円  
地域医療介護総合確保基金事業補助金 500,000 円
- ・郡山市 ケアハウス事務費補助金 23,829,000 円  
結核予防事業費補助金 356,000 円
- ・福島労働局 キャリア形成促進助成金 339,200 円

### (6) 労働環境の整備

- ・認定マーク「えるぼし\*」を取得。女性活躍推進三つ星企業の認定。従業員 300 人以下の企業で福島県初、東北初、全国でも 3 社目の認定。  
\*女性の活躍推進に関する取組みが優良な事業主が、厚労大臣から認定を受けた場合に使用できるマークの愛称。

### (7) 法人創立 40 周年事業

- ・計画どおり平成 30 年度の事業実施に向けた情報収集を実施。

## 2. 有能人材の確保・育成

### (1) 職員採用 目標 4 名 実績 3 名

#### ①参加行事

- ・教育機関個別訪問 (4 校)
- ・福祉の職場合同就職説明会参加 (1 回)
- ・介護労働安定センター実務者研修修了者就職説明会参加

#### ②募集広報

- ・正職員採用試験の計画的開催 (年 1 回)
- ・ハローワーク ・求人広告掲載 6 件 (広告料 996,406 円) ・ナースセンター
- ・ホームページ掲載 ・職員紹介

### (2) 職員育成体制の充実

- ①職員育成研修計画「きらきら人材育成プラン」を全ての正規職員に配布周知。
- ②玉川・あたま両ホーム職員全体会議で説明 (各 1 回)

## 3. 苦情受付状況

苦情、要望の受付件数

法人事務局 1 件、玉川ホーム 1 件、太田指定居宅介護支援事業所 1 件

### [3] 特別養護老人ホーム

#### 1. 利用者に質の高い介護サービスを提供

##### (1) 経口食事摂取維持への支援（共通）

- ・経口維持加算算定人数 玉川ホーム 15名、あたみホーム 70名

加算額合計 2,548,000円

##### (2) 「ぬくもりケア」の継続（玉川ホーム）

- ・「ぬくもりデイ」毎月第4水曜日 利用者延 361名

##### (3) 看取り介護体制の充実（玉川ホーム・南棟）

- ・看取り介護実施人数 1名
- ・看取り介護実施意向確認 110家族が希望

##### (4) ショートステイ利用者の本人・家族への支援強化（あたみホーム）

- ・ケアマネージャーによる居宅訪問ケアプラン作成人数 実績 52名 目標 20名

##### (5) 身体拘束の廃止

- ・身体拘束廃止人数 玉川ホーム 13名中 10名、あたみホーム 3名中 1名

#### 2. 健全な財務体制の確保と業務効率化の促進

事業所名	長期入所者数(稼働率) ※下段は28年度計画値	短期入所者数(稼働率)	※下段は28年度計画値	
			介護	介護予防
玉川ホーム	164.3名/日(96.6%)	16.7名/(83.5%)	16.7名/日	0.0名/日
	163.5名/日(96.1%)	17.2名/日(86.0%)	17.1名/日	0.1名/日
あたみホーム	95.1名/日(95.1%)	14.3名/(68.0%)	13.9名/日	0.4名/日
	96.5名/日(96.5%)	16.0名/日(76.1%)	15.8名/日	0.2名/日

##### (1) 空床期間の短縮化（共通）

- ・玉川ホーム、あたみホーム合同入所検討委員会開催6回（前年度5回）
- ・ベッド空床期間平均  
玉川ホーム 5.0日（前年度 14.8日） あたみホーム 11.8日（前年度 14.2日）
- ・緊急のショートステイ受入 玉川ホーム 0名、あたみホーム 1名

##### (2) 効率的な業務及び職員配置の研究（共通）

- ・両ホーム合同病院等送迎実施回数 5回（前年度2回）
- ・育児休業取得職員 玉川ホーム 6名（100%）、あたみホーム 4名（100%）
- ・派遣介護職員受け入れ 1名（産休等代替のため）

##### (3) ショートステイ利用者に対する個別機能訓練の強化（あたみホーム）

- ・個別機能訓練加算算定人数 実績 17名 目標 5名 加算額合計 442,960円

### 3. 職員の育成

#### (1) 新採用職員の職場教育の実践

- ・新採用職員 玉川ホーム 7名（教育担当職員 4グループ 8名）  
あたまホーム 1名（教育担当職員 1グループ 2名）

#### (2) 内部研修会の充実（共通）

- ①講義「食中毒予防について」平成 28 年 6 月 29 日 44 名  
講師：安藤有未先生（郡山市保健所生活衛生課技査）
- ②講義「感染症予防について（基礎編）」平成 28 年 10 月 14 日 33 名  
講師：薄井真理子先生（太田西ノ内病院感染管理認定看護師）
- ③講義「感染症予防について（応用編）」平成 28 年 11 月 22 日 81 名  
講師：薄井真理子先生（太田西ノ内病院感染管理認定看護師）
- ④講義「口腔ケアについて」平成 28 年 12 月 1 日 26 名  
講師：本間秀裕先生（太田熱海病院歯科部長）

#### (3) 痰の吸引等の研修（共通）

福島県喀痰吸引等実地研修

玉川ホーム 6 名（平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 3 月 26 日）

※福島県から玉川ホームが委託を受け、介護職員等による痰の吸引等のための研修事業を実施。

#### (4) 熊本地震による被災施設への職員派遣（共通）

男性介護職員 4 名が自ら派遣を志願し、厚生労働省に派遣登録。うち 3 名派遣。

- ・養護老人ホーム（上益城郡御船町）  
あたまホーム介護員 1 名 平成 28 年 7 月 13 日～22 日（10 日間）
- ・特別養護老人ホーム（阿蘇郡南阿蘇村）  
あたまホーム介護員 1 名 平成 28 年 8 月 8 日～31 日（24 日間）
- ・特別養護老人ホーム（上益城郡益城町）  
玉川ホーム介護員 1 名 平成 28 年 8 月 12 日～14 日（3 日間）

## [4] ケアハウス

### 1. 稼働率の向上

事業所名	入居者数（稼働率）	1 人部屋（稼働率）	2 人部屋（稼働率）
	※下段は 28 年度計画値 【定員 30 名】	【定員 28 名】	【定員 2 名】
グリーンライフ小磯	26.1 名/日 (87.0%)	24.1 名/ (80.3%)	2.0 名/日 (6.7%)
	26.0 名/日 (86.7%)	24.0 名/日 (80.0%)	2.0 名/日 (6.7%)

#### (1) 新規入所者の積極的募集

- ・地域包括支援センター等からの照会件数 5 件 うち入居 2 件（前年度 4 件 うち入居 2 件）
- ・新規入居者数 4 名、退居者数 1 名（前年度新規入居者数 4 名、退居者数 4 名）
- ・他市町村地域包括支援センター訪問 PR 活動を予定どおり実施 2 市町（目標 2 市町以上）

#### (2) 介護予防の推進

- ・運動器訓練等を行う元気クラブ 実績週 4 回 235 回 目標週 3 回 156 回  
1 回平均 18 名 年間延 4,230 名

## 2. 個別ケアの推進

(1) 入居者同士懇談会開催 実績 2 回 目標年 2 回以上

(2) 入居者満足度調査の実施

平成 29 年 3 月 20 日～30 日実施 29 名中回答 28 名 (回答率 96.5%)

具体的改善項目

- ・他入所者との関係について 1 件

(3) サービス担当者会議を計画どおり開催 29 回 (入居者 1 人あたり 1 回)

## [5] 在宅の介護・支援サービス

### I. デイサービス

#### 1. 利用者の自立を支援する質の高い介護サービスを提供

(1) 自立支援を意識した取り組み (太田デイサービス)

- ・要支援者の機能回復訓練を計画どおり実施 延 987 名
- ・クラブ活動を計画どおり実施 さをり織り：年 22 回 大正琴：年 36 回  
壁画・カレンダー作り：年 13 回 カラオケ：年 26 回 ゲーム：年 80 回  
音楽会：年 30 回 リラクゼーションヨガ：年 37 回
- ・上下肢集団体操を計画どおり実施 年 310 回
- ・希望者への朝食提供開始 実利用者 7 名、延 65 食 (平成 29 年 3 月から実施)

(2) 自立支援と認知症進行防止の取り組み (太田玉川デイサービス)

- ・改善傾向が見られた利用者 89 名中 10 名 (前年度 20 名)
- ・塗り絵や計算ドリル、漢字の書き取りなどを開始した利用者 30 名 合計 42 名

(3) 個別ケアの充実 (太田小磯デイサービス)

- ・口腔ケアを実施し嚥下機能が維持された利用者 65 名中 55 名 (新規取組み)
- ・個別機能回復訓練等により要介護 (支援) 度を維持した利用者 65 名中 50 名  
(前年度 64 名)

## 2. 健全な財務体制の確保

事業所名	営業日数	利用者数	※下段は 28 年度計画値			実利用者数	
			介護	介護予防	認知症		うち新規
太田デイサービスセンター	310 日	22.1 名/日	19.1 名/日	3.0 名/日	-	98 名	20 名
		22.0 名/日	19.7 名/日	2.3 名/日			
太田玉川デイサービスセンター	259 日	25.8 名/日	17.6 名/日	3.2 名/日	5.0 名/日	105 名	27 名
		25.5 名/日	16.5 名/日	3.5 名/日	5.5 名/日		
太田小磯デイサービスセンター	259 日	17.1 名/日	14.5 名/日	2.6 名/日	-	65 名	10 名
		16.0 名/日	13.6 名/日	2.4 名/日			

## II. ホームヘルプサービス

### ○サービス水準の維持と財務改善

#### (1) サービス水準の維持

- ・訪問介護計画書作成人数 60名（前年度 63名）

#### (2) 財務状況の改善

事業所名	利用者数	※下段は 28 年度計画値			
		熱海		小磯分室	
		介護	介護予防	介護	介護予防
太田訪問介護事業所	13.5 名/日	7.5 名/日	2.9 名/日	0.5 名/日	2.6 名/日
	12.0 名/日	6.5 名/日	2.7 名/日	0.3 名/日	2.5 名/日

## III. 居宅介護支援サービス

### ○質の高いケアプランの作成とバランスのとれた収支の確保

#### (1) 質の高いケアプランの作成

- ・保健・医療・福祉の効果的なサービス計画作成 243 件（前年度 231 件）
- ・退院調整によるサービス計画作成 29 件（前年度 7 件）
- ・初の認知症初期集中支援チームと連携した症状を緩和するためのサービス計画作成 1 件
- ・郡山市等から依頼された介護認定調査 79 件（前年度 69 件）
- ・認定調査員研修等講座 延 9 名派遣（目標延 9 名）

#### (2) 収支バランスのとれた財務体制を維持

事業所名	利用者数 ※（ ）は 28 年度計画値
太田指定居宅介護支援事業所	136.2 名/月 （142 名/月）

## IV. 地域包括支援センター

### 1. 地域に根ざした包括的なサービスを提供

#### (1) 地域包括ケアシステムへの対応

- ・湖南町の地域ケア会議 実績 5 回（個別ケア会議 3 回、圏域会議 2 回）目標年 5 回以上

#### (2) 地域高齢者の介護予防推進

①地域介護予防教室 実績延 11 地区（137 名参加） 目標 8 地区

- ・平成 28 年 10 月 19 日 福良地区 14 名
- ・平成 28 年 10 月 21 日 三代地区 15 名
- ・平成 28 年 10 月 31 日 中ノ入地区 4 名
- ・平成 28 年 11 月 8 日 安佐野地区 12 名
- ・平成 28 年 11 月 10 日 中野地区 15 名
- ・平成 28 年 11 月 14 日 舘地区 10 名
- ・平成 28 年 11 月 17 日 舟津地区 14 名
- ・平成 28 年 11 月 24 日 浜路地区 4 名
- ・平成 28 年 11 月 28 日 赤津地区 20 名
- ・平成 28 年 11 月 29 日 東岐地区 11 名
- ・平成 29 年 3 月 10 日 赤津地区 18 名

②認知症サポーター養成講座 要請により実績2回 目標0回

- ・平成28年5月31日 21名（湖南地区保健委員会）
- ・平成28年11月17日 16名（湖南公民館主催事業：きねづか学級、キラリ・ウーマングループ、いきいきボランティアグループの参加者）

③地域住民による自主的介護予防事業モデル地区の設定と活動支援

（モデル地区：横沢地区 9回 76名 支援内容：いきいき100歳体操、玄米ダンベルニギニギ体操、脳トレーニング、茶話会）

- ・平成28年6月21日 8名 ・平成28年7月19日 8名
- ・平成28年9月27日 11名 ・平成28年10月25日 10名
- ・平成28年11月22日 9名 ・平成28年12月20日 8名
- ・平成29年1月24日 4名 ・平成29年2月21日 9名
- ・平成29年3月14日 9名（8月は台風襲来により中止）

(3) 若い世代への福祉教育 実績1回 目標1回

- ・平成28年9月16日 高齢者の疑似体験 郡山市立湖南小学校6年生 19名

(4) 小磯カフェの開催 実績10回（延101名参加） 目標6回

- ・平成28年5月21日 15名 ・平成28年6月18日 3名
- ・平成28年7月16日 2名
- ・平成28年8月20日 9名  
ミニ講座「排泄介助について」講師：菅野多美子（太田指定居宅介護支援事業所所長）
- ・平成28年10月15日 12名  
ミニ講座「福祉用具利用について」講師：橋本悟先生（丸光ケアサービス福祉用具専門相談員）
- ・平成28年11月19日 12名  
ミニ講座「高齢者にやさしい食事について」講師：安田優香（グリーンライフ小磯栄養士）
- ・平成28年12月17日 9名  
ミニ講座「認知症初期集中支援チームの役割と認知症予防について」講師：廣江由香里先生  
（星ヶ丘病院認知症看護認定看護師）
- ・平成29年1月21日 11名  
ミニ講座「感染症予防について」講師：鈴木百合子（太田小磯デイサービスセンター准看護師）
- ・平成29年2月18日 14名  
ミニ講座「体を動かして認知症予防」講師：横堀克佳（あたみホーム機能訓練指導員）
- ・平成29年3月18日 14名  
ミニ講座「笑って楽しく認知症予防」講師：三浦友子（グリーンライフ小磯生活相談員）

## 2. 健全な財務体制の確保

事業所名	利用者数 ※（ ）は28年度計画値
湖南地区地域包括支援センター （湖南地区介護予防支援事業所）	81.7名/月 （80名/月）

- ・郡山市委託費 14,722千円